



町のうごき

人口 男 4,472

女 4,609

計 9,081

世帯数 2,050

出生 17

死亡 5

転入 20

転出 13

58. 1. 1現在

今年は亥年

十二支に動物をあてはめ亥を猪としたのは、中国の戦国時代といわれる。

町にも多くの猪が生息している。

人里はなれた雑木林の中を、子連れでゆうゆうと歩いていく。

その姿を想いうかべる時、そこには山の自然に溶け込んだ優しさを感じる。

また、身に危険が迫った時や、一旦標的を定めた時は猛々しい勢いで突き進んでいく。

迎えた新年も、経済に政治に多くの課題が待ち構えています。

わが町も亥年にあやかり、明るく、住みよい、生きがいのあるまちづくりに向って、

自然を愛する姿のごとく、文化・福祉の道を、

またその勇ましい行動力のごとく、経済の活性化の道を、

突進していきたいと願っています。

この一年町民の皆さんにとって健やかな年でありますように。

ごあいさつ



やるべきことは
猪突猛進の勢い

町長山下孫

町民のみなさん、明けましておめでとうございます。

地方自治体に及ぼす影響も—

取り組みたいと考えております。

強力に進めたいと思います。
産業の振興では、第三期計

事業をはじめ上久美線などの
林道開設事業を予定し、間伐

康とご多幸を心からお祈りいたしますとともに、日頃の町

したがつて、今年の町政はこれらの諸情勢を十分見極め

施を予定しております事業の一端を申し上げ、町民各位

環として、昨年着手した川口（五十七年度完成）、麻加江

り、森林資源の開発と育成を
はかりたい。

さて、ご承知のよう日本
の社会は、急激に変化する国
際情勢の中において、あらゆ
る分野において、さまざまな形
で大きくゆれつづいておりま
す。

と思つております。

まず、生活環境整備では、
西部簡易水道の完成によって、
本町の簡易水道施設はすべて
完成いたしました。今後は、
部の既設簡易水道の一本化と
運営の合理化に努めたいと存

場整備を行い、また農村基盤総合整備事業による内城田北部地区のは場整備や農道開拓に着手し、今後におけるは場整備のモデルといたしたい。

しております。社会教育は中央公民館、一之瀬公民館、中之郷・麻加江の両生活改善センターを拠点として、年々充実した講座が開設され喜ばしい限りです。

交では、日本に対する貿易摩擦による諸外国の圧迫が次第に高まりつつあり、内政では臨時行政調査会を中心とする行財政の建直しが論議され、内外ともに厳しい状況下に置かれています。

幸い本町は、これまでのた
ゆまない努力によつて、幾多
の困難を克服しながら順調な
歩みを続けておりますが、引
き続き健全財政を確保しつつ
積極的に取り組む所存でござ
います。

年度は美化センターの焼却炉を一基増設し、ご要望に答えるたいと思います。美化センターの合理的な運営は、一般家庭のご協力をいたしかねません。収集は不可能でございます。日中の厳守・ごみの仕分けなど

は、大野木・円座間に南伊勢大橋の架橋工事が進められておりますが、現在、上部工事の進捗により美しい姿を見はじめました。

青少年育成委員会は、年指導委員会を中心となつて活動していくだいていますが、お蔵敷で本町は、最近各地で発生している青少年の集団的な非行が皆無です。さらに学校ぐるみ・地域ぐるみでこそやかな青少年の健全育成を願う

は、政府に対する臨時行政調査会の最終答申が出されると併し、市町村に対する地方交付税や国庫補助金の見直しなどが取沙汰されており、

旬の集中豪雨の被害によつて、あわただしい後半となりましたが、その復旧工事の発注も全進み、本年は他の事業とも全く力をあげて、これらの課題に

都比壳橋（仮称）の架橋促進と町道小萩線などの改良舗装の整備や県道改良などさらに

さらに、林業の基盤整備事業としては、昭和五十六年春から着手した県営事業の麻績工場江小萩線の広域基幹林道開設工事が、手ができる状況でございます。

福祉面では、老人・幼児・母子世帯などの福祉向上につとめ、これまで同様、老人会の育成、保育所の充実、母子福祉協議会の発展等をはかり

'83 新年の



たいと思います。
これらの諸事業を進めるためには、町財政の健全合理化につとめ、その緊急度と必要度を十分検討の上、町議会と

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は町政全般にわたりご協力ありがとうございました。本年も相變りませずよろしくお願い申し上げます。

昨年は、内外共に多事多難な年でありました。今年こそよい年をと申し上げたいのですが、昨今の社会情勢を見る限り安心できない要素が多いよう思われます。すなわち、日本経済は景気回復の見通しも暗く景気停滞による税収の不足、また政府の財政再建計画による各種補助金の打ち切り等末端地方自治体の財政圧迫は必至であります。まさに昭和五十八年度



責任ある者たちは 衿を正して

議会議長 杉本光郎

の地方財政は非常事態である

と思います。

今年中に一九八三年の新年を迎えるにあたり、責任ある立場の者たちは、自ら一層衿を正してこの難関を突破し、住民福祉の向上と町政伸展に最大の努力を傾注いたさねばならないと覚悟を新たにいたすものでございます。またこの事が経済成長時代での地方自治体活性化への転換期であり礎石であると思います。

幸にして私たちのまち度会町は、町民皆様のご協力と執行部一同の努力によって、健全財政を堅持しながら度会を正して用いるので干支を「え」即ちこれに十二支を組み合せ六十組として年・月・日に町総合計画の遂行に向って歩みを続けております事を皆様にご報告申し上げると共に、十二支と動物の名との関係が十二支と動物の名との関係でございます。またこの終りに、ご家族ご一同様の益々のご健勝を祈念いたしまして年頭のごあいさつといった

です。

弟(と)をつけて訓んだもの

です。

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

え

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

ヒ

</div

案を可決 会計を設置

第4回定例町議会



災害復旧費関係を盛り込んだ一般会計補正予算をはじめ、昭和56年度決算認定や老人

保健法が2月1日から施行されることに伴う、町老人医療費助成に関する条例の一部を改

正する条例案などを審議する12月定例町議会は、12月18日招集され、会期5日間で

開かれました。

町長から提出された予算関係6議案、条例関係4議案、その他3議案——合わせて13

議案について質疑や各常任委員会に付託して審議し、西村、中嶋、北川、玉串、岡山、御

村の各議員から一般質問があり、慎重審議の結果、全議案が原案どおり可決されました。

なお、議員提出による「青少年の健全育成に関する決議について」も採択されました。

一般会計補正予算(第三号) 昭和五十七年度 度会町

歳入歳出予算補正額四億六千九十六千円を追加し、

方交付税三千四十一万二千円、現年災公土木施設災害復旧費国庫負担金一億六千二百六十六

昭和五十七年度 度会町 予算(第一号)

歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二十億八百七十九万五千円と定めました。

この主要内容は、歳入で地場用地購入費五百十七万九千円、現年災農林水産業施設災害復旧費五千九百十四万五千円、現年災公共土木施設灾害復旧費二億四千五百十一万四千円、財政調整基金積立金五千八百万円、町債管理基金積立金二千二百四十万四千円がそれぞれ追加されました。

昭和五十七年度 度会町 簡易水道事業特別会計補正 予算(第四号)

歳入歳出予算補正額三百九十八万二千円を追加し、歳入十八万二千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二億八千七百十萬七千円と定めました。

歳入は、前年度繰越金三十九十八万二千円が追加され、それでは、東部簡易水道配水管増設工事請負費百八十九万二千円、基金積立金百九十九万

万四千円、現年災農林水産業施設災害復旧費県補助金五千七百九十三万三千円、田口橋架橋協力金二千二百四十四万四千円、前年度繰越金九千七百九十四万円、現年發生補助災害復旧事業債(農業施設等、公共土木施設)八千三十三万円がそれぞれ追加され、歳出では、職員退職手当組合特別負担金二十四十五万八千円、広域基幹農道や団体営農道整備事業借入金繰上げ償還三千二百六十四万三千円、度会町基本図作成委託料千三百五十万円、県道改良事業負担金五百二十万円、内城田小学校屋内運動場用地購入費五百十七万九千円、現年災農林水産業施設災害復旧費五千九百十四万五千円、現年災公共土木施設灾害復旧費二億四千五百十一万四千円、財政調整基金積立金五千八百万円、町債管理基金積立金二千二百四十万四千円がそれぞれ追加されました。

歳入歳出予算補正額二千六百七十九万九千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ三億三千二百八十四万五千円と定めました。歳入は、前年度繰越金三十九十八万四千円が追加され、臨時財政調整交付金七百七十五万三千円が減額されました。歳出では、老人分療養給付費や療養費それに老人分審査支払手数料を社会保険診療報酬支払基金へ拠出するための予算振替のほか、予備費二千六百七十八万四千円が追加されました。

可決された議案

新成人

の門出を祝う

125名が成人の日を迎える

一月十五日の成人の日を迎えました。この日、当町でも百二十五名・全国では百五十九万人の若人が大人の仲間入りをしました。



当日、町主催の式典が中央公民館で行われ、山下町長の挨拶で、わが国をとりまく厳しい内外の情勢の中で、飛びかう多くの情報を正確にキャッチし、国際感覚を豊かにしながら二十一世紀を力強く生きぬいてほしいとのあいさつに統いて、恩師・小中学校長・町議会・町教育委員会・町選挙管理委員会・町老人会・町婦人会・町青年団の来賓の方々を代表して杉本町議会議長より祝いのことばがありました。

成人を代表して、山口好美さん（麻加江）に記念品が渡され、また神森良典さん（脇出）が代表して「今日は、大人として認められるようになつた意義のある日です。自分の言動に責任を持ち、正しい公民権を行使していただきたい」との誓いのことばを述べてくれました。



式典の後、井戸本教育長が度会中学校長として在職中に収録された新成人の方々の中学生生活や、現在の町の姿の八畠映画が映写されました。時は経ても変わらない郷土の山々、しばらく見ないうちに真新しく建て替えられた小川郷小学校、楽しかった関東への修学旅行のひとこまなど、子供のころのなつかしく、またあどけない自分たちの顔に楽しそうな笑い声を上げていました。

また服装については、昨年どおり洋服で参加することを教育委員会から要望したところ、ほとんど全員が洋服で参加し、簡素な中にも近代的な成人式が行われました。

新成人の皆さんに期待しお願いします。郷土に住む我々にしかできない度会町の発展に、知恵と力を注いでいただくように。



そのあと会場を町民体育館

に移しての立食パーティでは、森本幸彦・中西健・小林信彦、神広敏夫の恩師の先生方も出席されて、思い出に、近況にとなごやかな話しの花を咲かせていました。

今年の成人式も町内在住の成人者で「実行委員会」をつくり、この方が中心になり式典のあと企画を立案してくれました。

度会中学校長として在職中に収録された新成人の方々の中学生生活や、現在の町の姿の八畠映画が映写されました。時は経ても変わらない郷土の山々、しばらく見ないうちに真新しく建て替えられた小川郷小学校、楽しかった関東への修学旅行のひとこまなど、子供のころのなつかしく、またあどけない自分たちの顔に楽しそうな笑い声を上げていました。

また服装については、昨年どおり洋服で参加することを教育委員会から要望したところ、ほとんど全員が洋服で参加し、簡素な中にも近代的な成人式が行われました。

新成人の皆さんに期待しお願いします。郷土に住む我々にしかできない度会町の発展に、知恵と力を注いでいただくように。

一般会計決算

(歳入)

(単位:円)

昭和56年度

款	予算現額	調定額	収入済額	構成比	収入未済額	徴収率
町地方譲与税	203,924,000	247,846,233	241,343,232	11.4	6,503,001	97.3
自動車取得税交付金	20,865,000	22,049,000	22,049,000	1.1	0	100.0
地方交付税	18,000,000	19,830,000	19,830,000	0.9	0	100.0
交通安全対策特別交付金	829,035,000	841,929,000	841,929,000	39.6	0	100.0
分担金及び負担金	558,000	558,000	558,000	—	0	100.0
使用料及び手数料	47,318,000	47,338,627	47,330,527	2.2	8,100	99.9
国庫支出金	5,193,000	6,139,759	6,139,759	0.3	0	100.0
県支払入金	349,691,000	350,801,293	350,801,293	16.5	0	100.0
財産収入	178,927,000	177,140,615	177,140,615	8.3	0	100.0
寄付金	9,442,000	12,813,134	12,813,134	0.6	0	100.0
繰越金	1,000	150,000	150,000	—	0	100.0
諸町債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	4.7	0	100.0
歳入合計	2,052,557,000	2,132,232,996	2,125,721,895	100.0	6,511,101	99.6

(歳出)

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	構成比	不 用 額	執 行 率
議会費	39,490,000	38,974,376	1.9 %	515,624	98.6 %
総務費	161,330,000	156,662,389	7.8	4,667,611	97.1
民生衛生費	370,812,000	363,046,866	18.0	7,765,134	97.9
農林水産業費	88,975,000	84,510,466	4.2	4,464,534	94.9
工商土木費	339,287,000	335,645,467	16.7	3,641,533	98.9
消防教育費	2,672,000	2,668,880	0.1	3,120	99.8
災害復旧費	128,847,000	127,619,573	6.4	1,227,427	99.0
公債費	72,411,000	70,590,355	3.5	1,820,645	97.4
教養費	421,640,000	417,880,622	20.8	3,759,378	99.1
火災復旧費	164,563,000	164,481,493	8.2	81,507	99.9
諸支払金	164,563,000	164,481,493	8.2	81,507	99.9
予備費	207,263,000	205,963,000	10.2	1,300,000	99.4
歳出合計	2,052,557,000	2,012,781,736	100.0	39,775,264	98.0

歳入歳出差引残額 112,940,159円

国民健康保険特別会計決算

(歳入)

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	構成比	収入未済額	徴収率
国民健康保険税	115,210,000	120,812,074	116,925,922	36.2	3,886,152	96.7
使用料及び手数料	2,000	190	190	—	0	100.0
国庫支出金	158,679,000	162,758,739	162,758,739	50.4	0	100.0
県支払入金	400,000	727,000	727,000	0.2	0	100.0
繰越金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0.9	0	100.0
諸取入	33,265,000	33,265,487	33,265,487	10.3	0	100.0
歳入合計	314,279,000	326,993,490	323,107,338	100.0	3,886,152	98.8

(歳出)

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	構成比	不 用 額	執 行 率
総務費	12,882,000	12,691,496	4.6 %	190,504	98.5 %
保険給付費	286,121,000	258,115,087	93.0	28,005,913	90.2
公債費	400,000	0	—	400,000	—
諸支払金	6,585,000	6,576,697	2.4	8,303	99.9
予備費	8,291,000	0	—	8,291,000	—
歳出合計	314,279,000	277,383,280	100.0	36,895,720	88.3

歳入歳出差引残高 45,724,058円

一般会計などの決算状況報告

昭和五十六年度の一般会計、国民健康保険特別会計、简易水道事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計に関する調査書は、岡山彦二両監査委員の審査を受け、昭和五十七年十二月二十四日招集された第四回定期例会に提出され、十二月二日認定されました。

簡易水道事業特別会計決算

区分	決算額	比率
歳入合計	259,374,366 円	99.8 %
歳出合計	248,086,232	98.8

歳入歳出差引残額 11,288,134円
うち基金繰入額 5,851,557円

住宅新築資金等貸付事業特別会計決算

区分	決算額	比率
歳入合計	49,438,386 円	99.5 %
歳出合計	49,378,780	99.6

歳入歳出差引残額 59,606円

歳入は徴収率
比率 …… 歳出は執行率

拓かれる度会町



湿田も見違えるようになります(麻加江、菌地区)

● 面積	3.8 ha
● 財源構成	
国	50%
県	20%
町	18%
受益者	12%
● 請負者	4.4 ha
伊勢市二俣	2-5-40
株山野建設	
△川口(的場地区)	
● 総事業費	三千三百五十七万円
(内工事請負費)	二千七百万円

▼新農業構造改善事業で 牧戸・平生・大久保・立岡・鮎川・(一部長原) 地区に、ほ場整備を含めての	既に継続事業として施工中の 農村基盤総合整備事業で 葛原・大野木地区にまた 田口地区
▼山振事業で	続いての町の構想

農業振興対策を推進しようと
しております。

しかし、町の財源の確保や
町議会、地元住民の理解と協
力など、まだまだ真剣な話し
合いが必要です。

我が子、我が孫へと限られ
れた耕地を整備し、引きつい
でいくこと。このことも我々
に課せられた大切なことでは
ないでしょうか。

現在はむろん、将来を展望
した農業の活性化について、是
非皆さんの拓かれた考えが生
まれてくるよう期待いたします。

町で初めてのほ場整備が、
五十七年度事業分として麻加
江(菌地区)と川口(的場地
区)において、間もなく完成
します。

農林業の地盤沈下が叫ばれ
ている昨今、町でも主要産業
である農林業の振興について、
発生し、今日ここに五十七年

関係団体の協力をも得て種々
とり組んでまいりました。

度事業として二地区の計画が
なされたものです。

△麻加江(菌地区)・川口(的
場地区)では、第三期山村
振興農林漁業対策事業(第三
期山振事業)として、その採
択が成り昨年十一月四日に着
工されました。

五十七年度

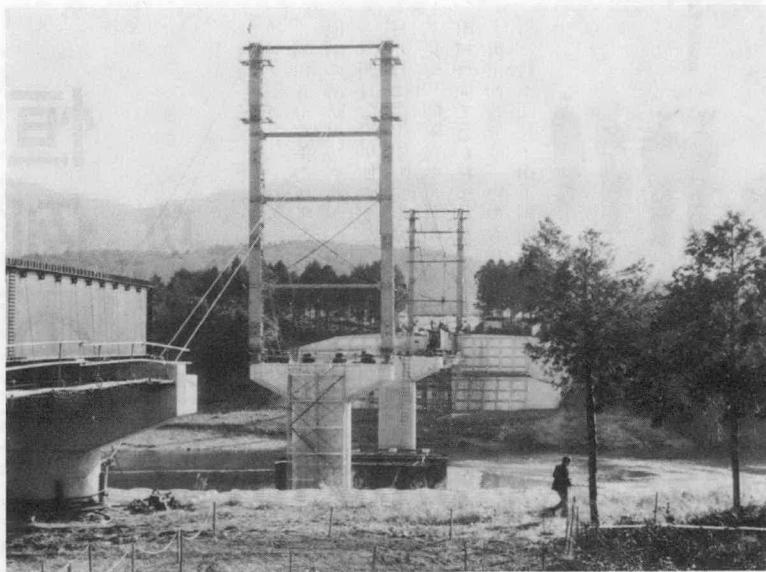
三千六百四十六万八千円
(内工事請負費 二千九百八十万円)
● 総事業費



一之瀬川まで一望できるほ場(川口、的場地区)

ほ場整備着々と進行中

麻加江・川口地区



サニーロードの 南伊勢大橋も建設すすむ

昭和四十八年度に県営事業として着工された南伊勢地区広域宮農地基幹農道整備事業は、南勢町・伊勢市・度会町・玉城町・明和町を結ぶ総延長約二十四キロメートル、

幅員七・五メートルの大規模農道工事（建設省関係道路も含む）です。愛称をサニーロードと名付けられ、農林水産物の流通効果に五か市町村の住民の大きさ

な期待を集めています。事業費は約百億円で五十七年度までに約八十%の完成を見ます。

町を通過する部分は、延長約一・八キロメートル（幅員七・五メートル）で、特に南伊勢大橋と度会・玉城間のトンネル内に特色があります。

橋は延長二百十八・九メートル、車道六・五メートル、歩道一・五メートルの鋼桁橋で、五十六年度に下部工が完

成し、また五十七年度から五十八年度にかけて上部工が完成する予定です。

現在五十七年度分として橋の左右から鋼桁が運び込まれ、着々とその姿を整えつつあります。

町でも重要施設の一つとして、地元の皆さんの協力のもと五十七年度までに七千八百三十二万二千円を投入し、力を注いでまいりました。

また玉城町へのトンネルも約五百メートルの規模で五十八年度には着工される予定です。

橋の開通も間近いと思われ、サニーロードの概況をお知らせしました。

この度、このようないい問題の解消を図るため、三月十六日から從来どおり大台営業所管内（☎ 0598-1025）へご連絡ください。

保健婦だより

風邪にご注意



△風邪をひいてしまつたら

△家庭療法は三日が限度

△まず寝る

△かぜと気付いたらまず早く

△やすむことです。かぜの治療

△最も大切なことは、第一日

△目の安静と十分な栄養です。

△かぜの特効薬はない

△かぜのウイルスは二百種以上もあり直接効く薬はありません。いわゆるかぜ薬という

△熱を下げたり咳を止めた

△症状をやわらげるだけです。

△家庭療法は三日が限度

△かぜは万病のもとです。

恒例の消防出初め式

功労者の表彰も行われる

昭和五十八年の新年を迎
恒例の消防出初め式が、去る
一月四日に町单独でまた、一
月九日には小俣町、玉城町、
二見町、御薙村と当町の五か
町村合同で行われました。

町出初式では、いつもなが
ら、鈴本團長・山下副團長の
お立派な姿で、整列して立つ
姿は、とても威厳的でした。

号令のもと、きびきびとした
迅速な行動を見せてくれまし
た。正義感、責任感にあふれた
團結心を培う。

これがいつたん事ある時は、
町出初式では、いつもなが
ら、鈴本團長・山下副團長の
お立派な姿で、整列して立つ
姿は、とても威厳的でした。

人々の先頭に立ち、町民の財
産・生命を守ってくれる。
百五十五名の團員の皆さん
今年もよろしくお願ひします。
また、当日ご指導願つた広域
消防の教官の皆さんありがとうございました。
表彰を受けられた團員の方
は次の皆さんです。

◆三重県消防協会定例表彰

（精勤章）

班長 杉本孝一 柳

團員 作野順一 小萩
神森征夫 脇出

森下広美 大野木
中世吉吉洋

牧田康和 栗原

北村多都一坂井

東出 章

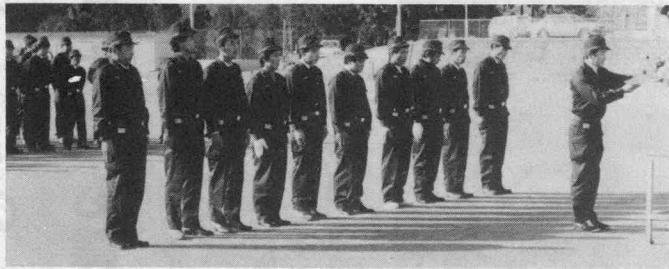
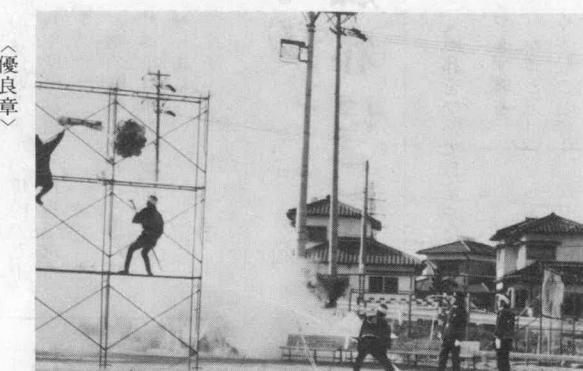
◆三重県消防協会定例表彰

（永年勤続優良章）

班長 杉本孝一 柳

神森征夫 栗原

八木武男 中之郷



班長	鳥田憲一	長原
團員	御村朝生	南中村
團員	橋本善郎	日向
團員	井戸本孝晴	牧戸
團員	松月幸男	
團員	辻井善美	
團員	山本正廣	
團員	小岸和裕	
團員	北川明	
團員	谷口忠夫	
團員	黒井信之	
團員	中村誠	長原
團員	油家多眞樹	
團員	中村誠	長原
團員	岡谷育夫	
團員	五ヶ町	

班長	羽根俊和	大久保
團員	中谷 稔	
團員	浦田憲一	
團員	辻井善美	
團員	山本正廣	
團員	小岸和裕	
團員	北川明	
團員	谷口忠夫	
團員	黒井信之	
團員	中村誠	長原
團員	岡谷育夫	
團員	五ヶ町	

班長	味噌井良行	牧戸
團員	世古 昇	麻加江
團員	坂本周三	立岡
團員	玉串憲一	川上
團員	濱岡一則	
團員	長谷川洋一	南中村
團員	中野和彦	
團員	平生芳雄	
團員	小林政弘	
團員	中野和彦	
團員	浅森一繁	
團員	橋本寿一	
團員	河村喜夫	
團員	茶屋広	
團員	松原善人	
團員	注連指	



所得税の確定申告が

始まります

注意点あれこれ



所得税の確定申告の時期が近づき、準備に忙しいことだと思います。そこで、確定申告をする場合の注意点についてまとめてみました。

① 確定申告をしなければならない人

事業をしている人、地代や家賃収入のある人、土地や建物を売った人などで、昭和五十七年中の所得の合計額が基礎控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。

〔事業税や住民税の申告〕

が正規の税理士であるかどうかをよく確かめましょう。

のよくなれば所得税の発
中告をしなければなりません
事業をしている人、地代
や家賃収入のある人、土
地や建物を売った人など
で、昭和五十七年中の所
得の合計額が基礎控除、

のような人は所得税の確定申告をしなければなりません。

税務書から「申告書用紙や申告書の書きかた」などが送ら
れている方は、必ずその申告
用紙で申告してください。送
られていない方は、税務署に
申告書用紙や「申告書の書き
かた」などが用意してあり
ますので、ご利用ください。

なると、税理士業務を行う資格のない人が、申告書の作成などをすることが多くなります。

確定申告をしないければならない人が申告を怠つたり、不正な申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく加算税が課せられ、延滞税も納めなければなりません。また、不正な行為には普通より重い加算税が課せられます。

もので、納税のための手数が少なくて済み、大変便利です。この制度を新たに利用するには、「預貯金口座振替依頼書」と、「納付書送付依頼書」を、預金先の金融機関または所轄の税務署に提出してください。

サラリーマンで、給与の年収が一千万円を超える人や二か所以上から給与を受けている人、給与以外の所得金額が、年間一十万円を超える人。

申告書を提出することになつてゐますが、所得税の確定申告書を税務署に提出した人は改めて事業税や住民税の申告書を提出する必要はありません。

所得税の確定申告は、正しく、お早めに
期限は2月16日から3月15日まで

昭和57年分の所得税の確定申告は、2月16日から受付けが始めます。申告期限は3月15日です。期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落ち着いて相談できなかつたり、

長時間お待ちいただくようなことになりかねませんので、確定申告はできるだけ早く行うようにしてください。なお、贈与税の申告は2月1日から3月15日までです。

